

<%Name%> 様

ECOTRANからのお知らせです。

ECOTRANからのお知らせに記載された情報のリンク先は、時間の経過によって削除されている場合があります。

なお、過去のお知らせは以下でご覧いただけます。

<https://ecotran.or.jp/act/info/info.html>

☆鉄道写真詩コンテスト2025入賞作品展示中

国土交通省鉄道局後援・一般社団法人交通環境整備ネットワーク主催の鉄道写真詩コンテスト2025の入賞作品を展示中です。

皆様のご来場をお待ちしています。

○東武博物館（東京都墨田区） 2025年12月2日（火）～2026年2月15日（日）

詳しくは、<https://ecotran.or.jp/photo/2025/index.html>

☆完全キャッシュレスバス推進協議会設立

国土交通省は、バス事業者の厳しい経営状況を改善するため、完全キャッシュレスバスを強力に推進する「完全キャッシュレスバス推進協議会」を設立し、1月21日（水）に第1回協議会を開催します。

詳しくは、https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha03_hh_000491.html

☆地域・インフラ作りの未来 –ノルウェーの透明な社会から学ぶ–の開催

土木学会主催の地域・インフラ作りの未来 –ノルウェーの透明な社会から学ぶ–が開催されます。

○日時：2026年2月4日（水）

第1部 10時～12時 第2部 13時～15時

○会場：土木学会 講堂（新宿区四谷）、オンライン（Zoomウェビナー）

○参加費：無料（定員：会場参加80名・オンライン参加500名）

○プログラム（※予定 演目・講演者は変更となる場合があります）

第一部 調査報告

司会 木俣順（中央復建コンサルタンツ株式会社）

書籍「ノルウェー、透明な世界の地域・インフラづくりー日本の未来を展望するー」の内容を元に、執筆メンバーから報告を行います。

10：00～10：15 開会、経緯と概説

水谷誠（五洋建設株式会社）

10：15～10：35 講演1 世界一の透明性が生み出す国づくりのかたちとは？～地域・インフラの計画・制度の体系を念頭に～

屋井鉄雄（東京科学大学、一財）運輸総合研究所）

10：35～10：55 講演2 ビッグプロジェクトができるまで！～長期投資計画の作成と審議～

水谷誠（前出）、柳川篤志（中央復建コンサルタンツ株式会社）

10：55～11：15 講演3 なぜ、B/Cがマイナスでも議論が続くのか？ ～段階的な「影響評価」を通じた意思決定～

宮川愛由（京都大学）

11：15～11：35 講演4 なぜ、関係者の意見を聞かずに計画を策定できるのか？～公衆参加・合意形成をデフォルトとする法とその運用～

水谷香織（名古屋学院大学）

11：35～12：00 講演5 地方都市の公共交通と自転車のまちづくりに感嘆！～都市成長協定による財源確保や欧州一のBRT整備～

木藤健二郎（九州大学）

第二部 ディスカッション

司会 中島敬介（公益社団法人土木学会）

執筆メンバーによるディスカッションを行います。

ディスカッションテーマ「地域・インフラづくりの未来 –ノルウェーの透明な社会から学ぶ–

13：00～14：30 パネルディスカッション

進行：屋井鉄雄
パネリスト：木藤健二郎、水谷香織、水谷誠、宮川愛由、柳川篤志
14：30～14：50 質疑応答
14：50～15：00 閉会
詳しくは、<https://committees.jsce.or.jp/kikaku05/node/18>

☆2026年第1回都市環境デザインセミナー「地域とつながる駅」の開催

都市環境デザイン会議関西ブロック主催の2026年第1回都市環境デザインセミナー「地域とつながる駅：人と人が交差する場をつくる」が開催差荒れます。
駅舎の管理を外部団体に委託された全国各地の駅の事例や委託に関する制度的枠組みを紹介しながら、駅を地域の拠点とするための方策や駅を基点としたまちづくりのあり方について考えるものです。

- 日時：2026年2月20日（金） 18：30～20：30
- 会場：都市魅力研究室（大阪市北区大深町3番 1号グランフロント大阪（北館タワーC7階））
+Zoom配信
- 参加費（会場・ZOOMとも）：JUDI会員、学生…500円、一般…1500円
- 定員：会場30名、Zoom90名
- 詳細・申込は、<https://peatix.com/event/4762222/view>

☆（再掲）第50回EST脱炭素交通創発セミナーの開催

EST普及推進委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団主催の、第50回EST脱炭素交通創発セミナー「交通分野の脱炭素化のこれまでとこれから」が開催されます。

- 日時：2026年2月16日（月） 14：30～17：50
 - 会場：東京都立産業貿易センター浜松町館 4階第2会議室
〒105-7501 東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝（JR・東京モノレール 浜松町駅（北口）から徒歩5分）
 - 開催方法：会場対面及びオンライン配信
 - プログラム
 1. 開会挨拶（エコモ財団）
 2. 趣旨説明 EST普及推進委員会 委員長（名古屋大学大学院 環境学研究科 教授） 加藤 博和
 3. 基調講演 「まちづくりと交通計画の連携による脱炭素的交通政策推進の重要性」
一般社団法人グローバル交流推進機構 理事長 土井 勉
 4. 取組紹介1 「岐阜市の公共交通の取り組み（仮）」
第4回EST交通環境大賞 大賞（国土交通大臣賞）受賞 岐阜市
講演者： 岐阜市都市建設部 交通政策課長 桐山 雅司
 - 取組紹介2 「CO2と渋滞の緩和を目指す福山都市圏『BEST運動』の継続」
第4回EST交通環境大賞 優秀賞受賞 福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会
講演者： 福山市建設局都市部 都市交通課長 荒平 信行
 - 取組紹介3 「ひたちBRTの導入から自動運転バスへの発展」
第5回EST交通環境大賞 優秀賞受賞 日立市
講演者： 日立市都市建設部 都市政策課長 小山 博之
 5. パネルディスカッション「ESTそして交通脱炭素化の社会実装推進に何が必要か？」
パネリスト：
一般社団法人グローバル交流推進機構 理事長 土井 勉
岐阜市都市建設部 交通政策課長 桐山 雅司
福山市建設局都市部 都市交通課長 荒平 信行
日立市都市建設部 都市政策課長 小山 博之
国土交通省（仮）
環境省（仮）
コーディネーター：
EST普及推進委員会 委員長 加藤 博和
 6. 閉会
- 詳しくは、<https://www.estfukyu.jp/sohatsu81.html>

☆（再掲）第3回「歩行空間DX研究会シンポジウム」の開催

国土交通省では、誰もが自律的に安心して移動できる包摂社会の早期の実現を目指し、広く関係者の皆様方と最新の技術や研究、事業、取組等に関する情報共有や意見交換を行うことを目的として、「人・ロボットの移動円滑化のための歩行空間DX研究会」を設立し、これまで様々な活動を行ってきており、その活動の一環として「歩行空間DX研究会シンポジウム」を開催します。

- 日時：令和8年1月23日（金）9時30分～11時30分
 ○会場：東洋大学赤羽台キャンパスINIADホール及び オンライン同時配信（YouTubeライブ）
 ○内容
 開催挨拶（国土交通省政策統括官 佐々木 俊一）
 ＜第1部＞プロジェクト紹介・プレゼンテーション
 ・主旨説明
 （東洋大学情報連携学学術実業連携機構長 坂村 健）
 ・歩行空間の移動支援に係るデータのオープンデータ化・利活用促進ワーキンググループ
 取組報告
 （東洋大学情報連携学部情報連携学科教授・学科長 別所 正博）
 ＜第2部＞パネルディスカッション ～「持続可能」な移動支援サービスの普及・展開に向けて～
 コーディネーター：東洋大学情報連携学学術実業連携機構長 坂村 健
 パネリスト：（順不同）
 ・東洋大学情報連携学部情報連携学科教授・学科長 別所 正博
 ・認定NPO法人ウィーログ代表理事 織田 友理子
 ・東京都北区長 やまだ 加奈子
 ・大阪府豊中市都市基盤部基盤整備課長 久保 勝稔
 ・株式会社iiba CP0（プロダクト開発責任者） 町田 梨沙
 ・本プロジェクトアンバサダー 車いすバスケット選手 網本 麻里
 ・国土交通省総合政策局総務課政策企画官 鈴木 祥弘
 詳しくは、https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo23_hh_000185.html

☆（再掲）自動運転フォーラム2026の開催

- 三菱UFJ銀行・日経BP総合研究所共催の自動運転フォーラム2026が開催されます。
 ○開催案内：人口減少と高齢化が進行し、労働力不足が深刻化するなか、「自動運転」は公共交通の維持や物流効率化などの社会課題を解決する技術として期待されています。しかしながら、米国や中国で市街地や郊外での商用導入が進む一方、日本での社会実装は道半ばと言えます。本フォーラムでは、国内外からキープレイヤーを迎え、「日本が自動運転で目指すべき方向性・乗り越えるべき課題」について、グローバルな潮流と日本固有の事情も踏まえ、多角的に議論頂きます。
 ○日時：2026年1月27日（火）14:00～17:00（予定）
 ○会場：大手町プレイスホール&カンファレンス（ハイブリッド開催）
 ○参加費：無料
 詳しくは<https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/nb260127/>

☆広田尚敬作品展「いつかまた 軽便鉄道 草軽、沼尻、九十九里」の開催

- JCIIフォトサロンでは、来る2026年1月5日（月）～2月1日（日）まで、広田尚敬作品展「いつかまた 軽便鉄道 草軽、沼尻、九十九里」を開催しています。
 詳しくは、<https://www.jcii-cameramuseum.jp/photosalon/2025/11/14/38017/>

☆『鉄道INSIGHT』新年合併特大号発売中

- 鉄道インサイトプロジェクト（代表佐藤信之）発行の『鉄道INSIGHT』新年合併特大号が発売中。
 特集は、「中量交通システム」
 詳しくは、https://ecotran.or.jp/railbooks/r_insight/index.html

- ☆鉄道関係等諸情報をお送りします
 注目される記事、興味深い記事には◎印を付しております

* 地域交通関係 *

- ◎茨城のローカル線「まさかの3km延伸へ——あの廃止表明から20年、赤字からの逆転劇に「観光・通勤需要」も期待の声か
<https://merkmal-biz.jp/post/108377>
 ○「なくしたくないし、撮り続けたい」日本一標高が高い鉄道 中学生が写真で魅力を伝える赤字路線のJR小海線
<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2384686?display=1>
 ○天竜浜名湖鉄道が「電気式気動車」 第三セクター初、報道陣らに披露
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0CC164BFW6A110C2000000/>

- 長良川鉄道、当面は全線存続。一部廃止議論は先送り、活性化後に再検討へ
<https://tabiris.com/archives/nagaragawa202601/>
- 「結局は税金頼みなのか」和歌山の伝説的ローカル線、公設民営化をめぐる賛否——“名物駅長”が救った赤字5億、その19年後とは
<https://merkmal-biz.jp/post/108162>
- JR芸備線「赤字ローカル線」16駅に降りたら…利用者減の現状でも
<https://withnews.jp/article/f0260120000qq0000000000000000W00110101qq000028496A>
- JR3社「国策路線」維持への支援を要望。赤字ローカル線、有識者会議で表明
<https://tabiris.com/archives/mobility202601/>

*** 営業・運賃関係 ***

- 2027年春ごろに「Suica」エリア統合へ 将来はJR東日本全線が利用可能エリアに
<https://www.tetsudo.com/news/3913/>

*** リニア・新幹線関連 ***

- リニア工事「着実に進める」 情報発信を強化—JR東海社長
https://www.jiji.com/jc/article?k=2026010700695&g=eco#goog_rewarded
- 東海道新幹線に“完全個室”の座席 23年ぶりに復活 導入は10月1日 レッグレスト付きのリクライニングシートや調整可能な照明も
<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2381849?display=1>
- 「責任は国にある」九州新幹線長崎ルート膠着状態は「フリーゲージトレイン頓挫が原因」国交省「現状ではいけない」
<https://www.fnn.jp/articles/-/983792>
- NHK「新プロジェクトX」、北陸新幹線・飯山トンネルを特集。1月24日放送、建設主体の鉄道・運輸機構が出演
<https://travel.watch.impress.co.jp/docs/news/2079032.html>

*** 幹線鉄道・都市鉄道・鉄道関係全般 ***

- “西武王国”崩壊から20年——「鉄道は所沢、経営は都心へ」沿線の常識を捨て、あえて拠点を切り分けた33年目の決断
<https://merkmal-biz.jp/post/108005>
- ＜偉人の愛した一室＞「鉄道王」根津嘉一郎が晩年に託した郷土愛 山梨に残る迎賓の空間
<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/40085>
- 「こ、これが“日本で最も古い駅舎”か…」ガチで古かった！ “JRの大幹線よりも歴史あるローカル線”に!?
<https://trafficnews.jp/post/621803>
- 混雑率が全国2位の西鉄貝塚線、通勤通学時間の増便へ最終調整…今春から特に利用多い区間で折り返し運転
<https://www.yomiuri.co.jp/local/kyushu/news/20260108-GYS1T00082/>
- ◎日本の鉄道の「指さし確認」 海外も認める安全ノウハウとは？
<https://www.nippon.com/ja/japan-topics/g02575/>
- その数なんと1万両超え！ 日本で最も多くの鉄道車両を保有している事業者は？
<https://www.tetsudo.com/column/1455/>
- 廃線路にトロッコ列車走らせ…曲がり曲がって「電車の運転士の夢」も叶えた、田舎にそびえ立つ高架駅との出会い
<https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/news/20260110-GY01T00079/>
- 次世代ロープウェイ 成田空港「第2の開港」見据え導入なるか？ 自動運転でターミナル間移動も
<https://tetsudo-ch.com/13018328.html>
- 学研都市線・JR東西線の京橋駅地下化「概略設計」へ 数年後の事業認可目指す
<https://news.railway-pressnet.com/archives/85898>
- JR九州名誉顧問 石原進さん
・国鉄民営化後、赤字確実な「三島会社」と揶揄されたJR九州行きに戸惑うも…新博多駅ビル開業へ奔走
<https://www.yomiuri.co.jp/local/kyushu/feature/C0050452/20260106-GYTAT00039/>
・東大ではワンダーフォーゲル部、4年生で司法試験に失敗し…あまり調べもせず入社した国鉄は膨大な借金
<https://www.yomiuri.co.jp/local/kyushu/feature/C0050452/20260108-GYTAT00037/>
・「国鉄はこのままではダメだ」門司鉄道管理局で激しく対立する労働組合と交渉、利便性向上への協力求められる
<https://www.yomiuri.co.jp/local/kyushu/feature/C0050452/20260114-GYTAT00035/>
・国鉄の分割民営化、JR九州はキノコ栽培もやる「ダボハゼ経営」だったが…自由な雰囲気では屋台骨も育つ
<https://www.yomiuri.co.jp/local/kyushu/feature/C0050452/20260115-GYTAT00017/>
- 中途半端？ 在来線のレール幅が「1067ミリ」の理由とは
<https://www.tetsudo.com/column/1438/>

- スペインで高速鉄道が脱線…39人死亡 運転士ら“書簡で警告”の情報も
https://news.tv-asahi.co.jp/news_international/articles/900182157.html?display=full
- *バス・タクシー、船舶、航空、物流、観光ほか*
- 市バス運転手の“勤務時間改ざん” 全ての営業所で行われていた 義務の9時間休息を取れない場合 別日に付け替え 中部運輸局が24台のバスを使用停止に 名古屋市交通局
<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2390099?display=1>
- 【バス運転士不足問題】現役運転士同士で話し合ってみた！ あえて「向いていない人」に言及？
<https://busmagazine.bestcarweb.jp/feature/bus-job/205323>
- 【バス運転士不足問題】大きさが違うのは分かるけどバスと乗用車とでは具体的に何が違う？どこが違う？
<https://busmagazine.bestcarweb.jp/feature/column/205451>